

01

組合からの 報告

新年互礼会の実施

1月12日(金)

協同組合恒例の新年互礼会が、ホテル・アゴラ リージョンシー堺(堺市堺区)において、竹山修身堺市長をはじめ多面から多数の来賓の方々を招き、組合員・友好企業・木材団地地区役員ら総勢96名の出席のもと盛大に開催した。



■中畑理事長



■閉宴のご挨拶(浅野副理事長)



■開宴のご挨拶(松原副理事長)



2月13日(火)

ケント・ギルバート講演会の実施

「教育・情報委員会」では、カリフォルニア州弁護士でタレントのケント・ギルバート氏を講師に迎え、「だから日本は素晴らしい、世界があこがれるこの国に暮らして」をテーマとした講演会を組合会館2階大会議室において開催した。(参加者:30社98名)

講演会では、日本という国は世界中が時代と共に栄枯盛衰し、様々な変遷を遂げる中でずっと日本であり続けた稀有な国であり、その歴史の中で培われた文化や日本人の気質がケント・ギルバート氏にとって魅力を感じるものであり、日本が好きな理由であるとのことであった。

その気質とは

- ・被災地において暴動略奪が起きない。
- ・財布を置き忘れても、盗まれない。
- ・争いを好まず、協調・根回しによって円満に進め、議論を避ける

といったものがあり、これらは日本人にとっては常識であるが、世界から見れば非常識であり、国際的な場面においては評価も受けるが、逆に不利になる場合もある。

また、今、改憲がとりざたされている日本国憲法について、その議論が進み、解決へ至ってこそ初めて戦後が訪れると、独自の知見より述べられた。

普段何気なく行っている日本人の行動を、同氏独自の視点を通して見直してみることで、参加者一同は気付きのある有意義な時間を過ごすことができた。



■講演会の様子



■講師:ケント・ギルバート氏

